



4月の園だより

令和5年4月10日

ほづみ幼稚園

お子様のご入園、ご進級おめでとうございます！

ほづみ幼稚園の子供たちは年長組60名、年中組59名、年少組52名、全園児171名の出発です。ご入園、ご進級、心からお喜び申し上げます。

新型コロナウイルス感染症が、5月8日に感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律上の5類感染症に位置付けられる予定であることに伴い、行事等の改善・見直し・工夫をしていきたいと考えております。保護者の皆様には、ご理解とご協力を頂き心より感謝申し上げます。

退職や異動によって幼稚園職員もかわりましたが、22名の教職員は皆様との出会いを心待ちにしております。本年度もどうぞよろしくお願いいたします。

『ほづみ幼稚園』の教育目標である【心豊かにたくましく生きる子】の実現を目指すと共に、お子様はもちろん、保護者の方や地域の方から愛される【夢や憧れのある楽しい幼稚園】をめざし専心いたします。また、幼稚園が大切にしている【3つのやくそく「あいさつができる子」「最後までやりぬく子」「やさしくできる子」】を通してお子様の心情・意欲・態度も育ててまいります。そのためには、ご家庭との連携を密にしてお子様の成長と一緒に見守っていききたいと思っております。保護者の皆様方の温かいご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。



幼児期の教育で大切にしたいこと

幼児期は人格形成の基礎を培う重要な時期です。情緒的にも知的にも、そして、人間関係の面でも大きく成長し発達していきます。

幼稚園の集団生活での『生活』や『遊び』が、お子様のこれからの人としての成長における大切な体験の場となり、人格形成の土台づくりになります。子供たちの主体的な工夫や発想を活かし、「どっぷり遊ぶ」中で、子供たちは、『学ぶ』楽しさを知り、積極的に物事にかかわろうとする力を身に付けます。そして、社会に出てからも自ら考え、進んで物事を解決しようとする力となっていきます。

幼稚園での生活を通して、他者への思いやりや社会の決まりを守ろうとする気持ち、感謝する心、健やかな体を育成し、小学校での『学び』につなげていきたいと思っています。

幼稚園は小さな社会

3歳児をはじめ、全員が新しい環境の中での集団生活となります。

今まで自分だけに目を向けてもらっていたり、手をかけてもらっていたりした温かい家庭から、新しい集団に入ります。そんな中で、今日から、新しい環境の中での集団生活となります。自分の思いをなかなか伝えられない…。先生は他の子と話をしている…。どうしよう…。そこで、ちょっとアドバイスをすると「あの子もしているから、私もやってみようかな?」→「今まで自分でやってみたことがないけど他の子を見てやってみよう(意欲)」→「真似て一生懸命頑張る(態度)」→「やってみたら先生や友達(始めは友達と意識はありませんが)が喜んでくれて嬉しかった(心情)」→「これからは何でもやってみよう!あの子みたいにやってみたい(憧れ)・何でもできるようになりたい(夢)」この夢や憧れがもてると自分から考えて行動に移すことができます。

私たち教職員は、お子様一人一人の心と体を大事にし、自発的な遊びを通して、より主体的な生活や遊びができるよう、幼児教育の工夫・改善に努めてまいります。

入園、進級当初はご心配やご迷惑をおかけすることもあるかと思っております。お気づきのことなど、ありましたら、ご連絡いただきお尋ねいただければ幸いです。

美しい心のほづみ幼稚園

ほづみ幼稚園の子供たちは、『3つのやくそく』①挨拶をします②最後までやりぬきます③やさしくします を大切にして日々生活しています。人としての基礎となる『3つのやくそく』を園と家庭とが同じ気持ちで育て合うことが「美しい心」の成長に繋がりますので、子供たちの良い姿を見つけて褒めていきましょう。配布しました『3つのやくそく』の小さなポスターをご家庭でも貼っていただき子供たちの意欲に繋がしましょう。

